

地域産業委員会	
令和4年7月15日	
産業経済部	資料8番
所管	産業振興課

デジタル受発注プラットフォーム構築事業について

1 目的・概要

大田区は、公益財団法人大田区産業振興協会、I-OTA 合同会社、株式会社テクノアとの連携により、大手企業や研究開発機関等の発注者と中小製造業を繋ぐデジタル受発注の仕組みを構築し、区内製造業のビジネス拡大に向けて、以下を推進する。

ア 中小製造業同士のネットワーク「仲間まわし」のデジタル化を推進することで区内及び全国の中小製造業同士の連携を強化するとともに業務の効率化を図る。

イ 人手不足等の理由で営業活動が十分に行えない中小企業等に対し、新規顧客獲得のための機会を提供する。

ウ 国内外の発注者に対し、試作開発段階からのものづくりの相談・発注をワンストップで提供できる環境を構築する。

2 今後のスケジュール（予定）

7月15日 プレスリリース

8月～ 大田区内中小企業に限定して事業開始

令和5年 段階的に全国の集積地、中小企業へ事業拡大

3 今年度の事業内容

(1) 中小企業ネットワークの拡大

区内企業はもとより、全国の製造業地域や企業との広域連携を促進するために、プロジェクトのプロモーション等を実施して、参画する中小企業を拡大する。

(2) 発注者の拡大

従来 of 図面から製造する領域から、利益率の高い提案・コンサルティング領域へと拡大を図るために、大手企業等の研究開発セクション等からの発注拡大に向けた取り組みを推進する。

(3) 海外展開に向けた検討

将来的な海外マーケットへの展開に向けて、アフターコロナの世界情勢を踏まえた事業拡大に係る調査・検討等を実施する。

(4) 推進体制の強化

本事業により創出された I-OTA 合同会社との連携に加えて、(公財)大田区産業振興協会との事務局体制を構築して、民間による機動性と公共性を併せもつ、持続可能な事業を推進する。